

平成 28年 9月 16日

日向市議会議長 畠原 幸裕 様

提出者 日向市議会議員 畠原紘一 

賛成者 " 海野啓生 

" 富井寺一 

" 梅川公和 

" 西村豪武 

議案提出書 岸田ひな子 

溝口孝子 

下記の議案を別紙のとおり、地方自治法第99条及び会議規則第14条の規定により
提出します。

記

議員提出議案第1号 TPP協定を国会で批准しないことを求める意見書（案）



ＴＰＰ協定を国会で批准しないことを求める意見書（案）

ＴＰＰ協定（環太平洋パートナーシップ協定）は、重要5品目の3割の関税を撤廃するほか、米の輸入枠の拡大、牛・豚肉の関税引き下げなどの大幅な譲歩を行うとしています。加えて、その他農産品では98%の関税撤廃を合意しており、本県の農業生産にとって重大な影響が懸念されます。

今国会のわずかな審議の中からも、①ＴＰＰ協定には関税の撤廃・削減をしない「除外」規定が一切存在しないこと、②付属書で、日本だけが農産物輸出大国5カ国との間でさらなる関税撤廃に向けた見直し協議を特別に義務付けられていること、③一切手を付けさせなかつたという155の細目も、品目で見れば「無傷」のものはただの一つもないという事実が明らかになりました。

これらの内容が「農林水産分野の重要5品目などの聖域の確保を最優先し、それが確保できないと判断した場合は、脱退も辞さないものとすること」（2013年4月18日・19日 衆参農林水産委員会）とした国会決議に違反していることは明らかです。

以上の状況に鑑み、次の事項の実現を強く求めます。

記

1. 国会決議に違反するＴＰＰ協定承認案を撤回し、関連法案を廃案にすること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成28年9月16日
日向市議会議長 畠原幸裕